

令和4年度 第1学年 学年経営計画

学年経営目標

『昂学年～すばるがくねん～』

皆が一つにまとまって進める学年、皆が光り輝けるような学年、可能性を広げていける学年にする

学年目標

達成させるための3つの柱：挑戦、思いやり・感謝、継続

◇基本的な生活習慣を確立させよう（継続）

◇社会や集団のルールを理解し、規律正しく行動しよう（思いやり・感謝）

◇積極性や粘り強さを大切にしよう（挑戦、継続）

◇思いやりを大切に行動しよう（思いやり・感謝）

◇違いを認め、助け合い、協力しよう（思いやり・感謝）

具体的な目標と取り組み

項目	目標	（目標を達成させるための） 具体的な取り組み
学習指導	○授業規律を確立 ○学習習慣の定着 ○学習意欲の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・チャイム前着席の徹底 ・授業準備や授業態度の徹底 ・定期考査の学習計画表の作成指導と実施チェック ・自学自習ノートの推進 ・連絡帳による提出物の把握 ・生活に結び付いた知識や気づきを促す授業の作成
道徳教育	○自ら考え、整理する力の育成 ○多様な意見を受け入れる感性の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・題材ごとにどのように考え、行動するか考える ・グループの話し合い活動や発表する時間を多く設定し、様々な意見の違いを認める感性を作る
キャリア教育 （進路学習）	○自己を分析する力の育成 ○自ら考え、行動する力の育成 ○必要な情報を収集する力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の長所や短所から自己分析を行う ・プランニングにより、具体的な将来を考える ・調べ学習を行い、知りたいことを調べるためにどの方法を使うか考え、選ぶ課題解決能力をつける
生活指導	○集団での規範意識の育成 ○責任感や忍耐力、想像力の育成 ○いじめの未然防止	<ul style="list-style-type: none"> ・時間厳守の徹底 ・挨拶、服装、言葉遣い等の基本的な生活習慣の定着 ・係、委員会、班活動を通したリーダーの育成 ・行動の先に起こることを想像させる指導 ・アンケートや個別面談の実施 ・全教員が全ての学級に関わる体制
特別活動	○学年・学校行事の充実 ○集団生活における役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に挑戦すること支援する体制作り ・個人ではなく、学級全体としての役割の確認と、それに対する当事者意識や協調性の育成
保護者との連携	○報告、連絡、相談の徹底 ○保護者との情報共有と連絡体制	<ul style="list-style-type: none"> ・学年通信やHPによる細やかな情報発信 ・欠席時や気になる行動などの細やかな家庭連絡 ・学年で情報交換と、支援・連携体制の構築

第1学年A組

学級担任 古賀 旭

1 学級経営目標

- 集団生活の意義を考えさせながら、違いを認められる学級づくりを行う。

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

「クラス全員で個性あふれるドラマを造ろう」

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	（目標を達成させるための） 具体的な取り組み
学習指導	○環境整美と授業準備の徹底により学習意欲を維持、向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインを取り入れた教室整美。 ・教科系の指導の徹底、学活の規律、提出物提出状況表の活用。
道徳教育	○他者の意見を受け止める心の醸成を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートのタイムリーな返却。 ・批判ではなく、違いとして受け入れる指導を行うことで、発表をしやすい雰囲気づくりを行う。
キャリア教育 （進路学習）	○将来のことを念頭に、自分の今と未来の繋がりを常に意識させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・何のために行っているかという目的の教示。
生活指導	○規範意識を向上させ、正しい判断の基礎力を身につけさせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・係、当番活動を通したグッドリーダー像の共有。誰でもリーダーになれるという情報発信。 ・連絡帳の毎日の返信。双方向のコミュニケーション。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ○行事を通して、豊かな感性を育てると共に、生徒による主体的な活動を計画し、達成感を味わわせる。 ○委員会活動で活躍する委員をフォーカスし、働くことの気高さを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・綿密な計画を立て、生徒と教員が共通の思いを持った状態で活躍させる。 ・役割を必ず与え、その役割を周囲のために果たす経験をさせる。
保護者との連携	○子どもの変化や現状を共有し、互いに相談しやすい関係を築く。	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブルの時だけでなく、些細な変化がある時も電話や手紙連絡などを行い、情報を共有できるようにする。

第1学年B組

学級担任 小島 萌

1 学級経営目標

- 生徒自ら考え、仕事に責任をもち、積極的に行動することができる学級

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

男女が平等 意見を大切に 1年B組

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○学習しやすい環境を整え、一人一人が集中できる環境にする。 ○1年生のうちから、真剣に学習に取り組む姿勢を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> •ユニバーサルデザインを取り入れる。 •自学自習ノートや連絡帳を活用し、勉強計画をたて勉強習慣を確立させる。
道徳教育	<ul style="list-style-type: none"> ○思いやりを大切にし、互いを尊重する精神を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> •発表する環境や人の話を聞く環境を整える。 •様々な意見を交換できるように話し合い活動を充実させる。
キャリア教育 (進路学習)	<ul style="list-style-type: none"> ○中学生でなりたい自分を考え、行動を考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> •キャリアパスポートを通して、将来の見通しをもたせる。
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> ○中学生としての規範意識をもたせ、生徒一人一人にあった指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> •休み時間や放課後など、生徒との時間を増やし生徒の機微な変化を見逃さないようにする。 •挨拶をする、バッチをつける、チャイム前着席を徹底させる。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ○責任をもって行動する生徒を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> •係や委員会などの役割を与え、責任をもって行動できるように声かけを行う。
保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者との連携を密に行い、生徒の成長を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> •問題が起こった際には早急に連絡を取り、家庭での様子を聞き保護者とともに指導を行う。

第1学年C組

学級担任 新野 美紀

1 学級経営目標

- 新しい出会いを大切に個性を認め合い いろいろなことに挑戦して成長する学級

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

何事にも全力
全員で協力して笑顔あふれるクラス

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○落ち着いた雰囲気を作り、一人一人が意見を言えるようにする。 ○人の話を真剣に聞く姿勢を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 自学自習ノートを活用し、学習する習慣をつける。 • ユニバーサルデザインをとり入れる。 • 連絡帳を使い、忘れ物をなくす。
道徳教育	<ul style="list-style-type: none"> ○個性を認め合い、協力する姿勢を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 積極的な意見が出るようにやり方を工夫する。 • 人の意見を聞き、それに対して自分はどう思うか、常に考えさせる。
キャリア教育 (進路学習)	<ul style="list-style-type: none"> ○将来を考え、どういう人間になりたいか、何をしたいのか考える機会をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> • キャリアパスポートを通して、将来について、具体的に考える。
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> ○規則正しい生活を心がける。 ○身の回りの整理整頓など、基本的な生活習慣を大事にする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 日常の生活態度を見て、気になることがあれば話をする。 • 整備委員や生活委員など、ロッカー整理やあいさつなどを一緒に行う。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ○係、委員など、自分の役割に責任をもたせる 	<ul style="list-style-type: none"> • 班や、係活動を行い、責任を持つことの大切さを教える。 • 行事では協力することの大切さを考える機会をもたせる。(作文や話し合いなどを行い振り返らせる)
保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者との連携を密に行い、生徒の成長を共に支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> • 何か起こった時には早急に連絡を取り、保護者と共に指導を行う。

第1学年D組

学級担任 澤井 健人

1 学級経営目標

- 「自らを律する心をもつ」 善悪の正しい判断ができ、規範意識を育てる。
- 「自他共存」 支え合い・助け合いの精神を養わせる。
- 「当たり前なことを当たり前にする」学習面・生活面においても規範意識をもち、自主性を育ませる。

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

- ① けんこう 第一
- ② ゆぎょうは 真面目に
- ③ ざせ ナンバー1クラス

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	○学習に集中し、主体的に取り組む姿勢を醸成する。 ○学び合いを通じ、成長していかせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝の読書で落ち着いた雰囲気づくりをし、授業に集中できる環境を整える。 ・まずは自分でよく考える。考えたものを他者と比べ、再度自身に戻していく。
道徳教育	○自分自身向き合う。 ○他者を理解し認め合う力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり考える時間をつくる。 ・活発な意見交換をおこなう。
キャリア教育 (進路学習)	○自分のことを改めて見つめなおし、自分に合った進路を切り拓く準備ができる力をつける。	<ul style="list-style-type: none"> ・上級学校調べや、職業調べなどを通して、進路学習を行う。 ・普段の会話を大切にし、その中でも時折、進路についての話をしていく。
生活指導	○学校や社会のルール等への規範意識をもたせる。 ○生徒の変容に対して、柔軟かつ迅速に対応する。	<ul style="list-style-type: none"> ・石神井西中のルールや社会のルール等、規範意識をもたせる指導を行う。 ・「忘れないぞう」を活用し、生徒理解に努め、指導に生かす。
特別活動	○生徒が自主性を育み、達成した喜びを感じられるように活動を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・失敗を受け入れ、次にどうするべきかを考えさせ、できるだけ自分たちの力で活動できるように見守る。
保護者との連携	○報告・連絡・相談を密にし、生徒の成長を共に支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・指導上の問題については早期に対応し、保護者と学校とが同じ指導方針をもつようにする。 ・保護者の相談や訴えを真摯に受け止め、共に考えていけるようにする。

第1学年E組

学級担任 大旗 章代

1 学級経営目標

- 自立した学級、けじめがある学級、笑顔があふれる学級

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

いつも笑顔！ 楽しく学ぶ！ みんなで協力！

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	○家庭学習の質と量を充実させる	<ul style="list-style-type: none"> • 自学自習ノートにより、継続的に家庭学習に取り組むよう指導する。 • 連絡帳を活用し、見通しをもって課題を解決できる姿を育む。
道徳教育	○意見の発表や討論を通して、自らの考えを深めるとともに、他者の意見に耳を傾ける	<ul style="list-style-type: none"> • 生徒が考え、議論する時間を積極的に設けるとともに、他者を思いやる態度を育てる。
キャリア教育 (進路学習)	○自己理解を深める	<ul style="list-style-type: none"> • 総合の時間や行事を中心として、自分の適性や得意なことなど、自分自身を深く見つめる時間を設定する。
生活指導	○いじめの未然防止に努める ○規範意識を徹底する	<ul style="list-style-type: none"> • 学活や道徳などを通して、いじめは絶対にいけないという態度を育む。 • 日頃の生活を通して、中学校のきまりやルールを主体的に守る姿勢を育む。
特別活動	○自由と自治についての考えの育成	<ul style="list-style-type: none"> • 委員会や係活動など、クラスの中で一人一役はもたせ、それぞれの役割をしっかりと果たすよう指導する。
保護者との連携	○保護者と密に積極的な連絡を行う	<ul style="list-style-type: none"> • 生徒が安心して登校できるよう、家庭とこまめに連絡をとり連携する、登校を渋りがちな生徒の過程との連絡を密にし、支援する。